

## 相談支援事業所

# ピアサポートはくさん 誕生

平成24年10月1日、当法人は白山市の委託を受け、特定・指定相談支援事業所「ピアサポートはくさん」を新設しました。白山市障害者等自立支援協議会を通じて「精神障害のある方を主に対象とする相談支援事業所を」との地域の声を受け、今回の開所の運びとなりました。場所は白山市中心部のなかまち商店街の一角、松任駅から徒歩5分という利便性の高い地域にあります。白山市障害者等自立支援協議会にも運営委員として積極的に参画しており、白山市の地域福祉の充実をめざし官民協働で協議をすすめています。

今後はより一層、野々市ところのクリニックや松原病院などの法人内の関係機関との連携も強化し、退院支援や生活支援に取り組んでいきます。ぜひお気軽にご相談ください。



〒924-0863 白山市博労1丁目54番地  
 TEL (076)272-8414 FAX(076)272-8416  
 相談支援専門員 宮野泰・寺西里恵

## マルチスライス CT装置導入

新しいマルチスライスCT装置が本館1階CT室へ設置され、9月24日より稼動しています。長年使用してこられた従来のシングルスライスのCT装置の老朽化に伴い、導入が決まったものです。広範囲な部位の撮影、検査時間の短縮、さらに容易なボリュームデータ取得により3D画像を実用的に作成可能となりました。検査時間を比較すると以前の装置では頭部の検査時間は5〜6分かかりましたが、新しい装置では10数秒で済みます。大幅な検査時間の短縮となり、お年寄りや長時間の静止が難しい患者様にも安心して検査を受けて頂けます。被曝量の減少にもつながります。



また、付属のアプリケーションとして、体脂肪面積の計測や脳血流解析システムなどを利用することによって、診療の向上に大きく貢献できることが期待されます。



(東芝製マルチスライスCT装置 Alexion 16)



## 第21回 松原記念講演会開催

平成24年8月25日(土)午後2時、金沢市文化ホールにおいて「第21回松原記念講演会」が開催され、大ホールの会場に約500人の参加者がありました。

今回は東京都立松沢病院名誉院長の岡崎 祐士先生を講師に招き、「統合失調症の最近の理解と対処」と題し、金沢医科大学病院神経科精神科教授、川崎康弘先生の司会でご講演いただきました。

講演会では、統合失調症は予後不良の病気という概念にもとづく治療悲観論に呪縛され、当事者やご家族は誤解、偏見、絶望と長い間向き合ってきた背景に触れられました。そして、発症後の脳の軽度萎縮、精神病症状と線条体ドーパミン過剰放出との関係、精神病未治療期間(DUPP)の重要性、精神科医療との最初の出会い(初診)の重要性等に触れ、この30年間で統合失調症の理解が進み、早期治療により症状が軽減する事がわかってきたとお話は進みました。統合失調症治療の基本である「希望の達成支援」により、当事者と治療者のしつかりとした協力関係が形成できること、さらに、医療との出会いをソフトにすることで、当事者・ご家族の医療への参加を促進し再発予防と自立生活支援の強化が図れると説明されました。

また、精神症状の軽減、生活機能の改善とともに、健康な外見を回復させる治療が組み込まれた「総合リハビリテーション」の重要性を説き、このような取り組みが正当に評価されるような医療制度への変革が必要であり、講師が取り組んでおられる活動「こころの健康政策構想実現会議」について語り、講演会を締めくくりました。

### 次回予告

松原記念講演会は精神保健や社会福祉に関するテーマを選び、一般の方にも分かりやすい内容で平成3年より毎年開かれています。平成25年もこの時期に金沢市文化ホールにて行われる予定です。入場は無料ですので、お気軽にお申し込みください。



## ヤングマン(青年期)コース くるみ

~これからあなたに未来を応援します~

### すみれ台デイケア 新規プログラム

当デイケアでは青年期の若者、概ね18〜35歳の方を対象としたプログラムをはじめました。個別支援や少人数グループによる活動を通して、人との付き合い方を学んだり、社会生活を円滑にするためのプログラムを行います。週2回(月、木)実施しています。詳細やご利用についてはお気軽にご相談ください。

	月	木
AM	個別プログラム (OT、自主学習、個人面接など)	
PM	ワークプログラム (生活関連・知識など学習)	活動プログラム (スポーツ、外出、料理、趣味活動、リラクゼーションなど)

すみれ台デイケア  
 直通Tel (076)231-4309